



中央区立

## 月島幼稚園

芝生の状態を写真で記録して引き継ぐ



品川区立

## 第一日野小学校

多彩なイベント活動による組織の結束



大田区立

## 多摩川小学校

『グリーン大作戦!』実施中



杉並区立

## 杉並和泉学園

伝統の継承と一般化・様々な工夫をこらす



板橋区立

## 蓮根第二小学校

活動活性化の工夫と学校内組織の連携



三鷹市立

## 東台小学校

『重い荷物はみんなで持とう!』が合言葉



府中市立

## 府中第一小学校

1万個以上のポット苗補植を実現



昭島市立

## 武蔵野小学校

掃除の時間に子供たちが芝刈り



町田市立

## 本町田小学校

学校主体の維持管理活動



日野市立

## 東光寺小学校

長年の経験を踏まえた維持管理活動



狛江市立

## 狛江第五小学校

『できる人ができる時に』方式の活動



多摩市立

## 南鶴牧小学校

大規模な芝生校庭を的確に維持管理



稲城市立

## 稲城第二中学校

少数精鋭の維持管理活動とその工夫



西東京市立

## 谷戸小学校

擦り切れの克服から生まれたマニュアル



八丈町立

## 三根小学校

島自慢の芝生校庭

# 各校の取組



# 1

## 中央区立 月島幼稚園

芝生の状態を写真で記録して引き継ぐ

### 1 維持管理体制

- 毎年、保護者から部員を選任。部員はお母さんが中心。
- 年度末に年少・年中組から、次年度の部員を選任し、維持管理活動の引継ぎを行っています。翌年度の年少組については、入園してから部員を選任しています。

に合わせて活動頻度を変えています。

- 6月から9月までは、芝生維持管理への理解促進を目的として、部員以外の保護者の協力を得て活動を実施しています。
- 夏休み期間中は、幼稚園教職員により維持管理されています。
- 年度当初に、維持管理受託者の方による講習会を受けています。

### 2 活動内容

- 維持管理活動は、4月下旬から10月上旬までは火曜日と金曜日の週2回、11月は火曜日のみ、12月と1月は月1回程度と、芝生の生長具合

### 3 活動の特徴

#### ● 維持管理活動に関する説明手順・活動計画

- 芝刈りの手順、芝刈り機の清掃手順、雑草の種類などをボード化し、初め

て活動に来た保護者の方に対して、分かりやすく説明しています。

- 維持管理活動計画、各部員の分担などを明確化し、負担を分散しています。これにより、週2回の活動が可能となっています。

#### ● 安全管理

- 貸出軍手を用意し、活動時は手袋を必ず着用しています。

#### ● 芝生の状態の記録

- 年間活動計画の中で、芝生の状態を記録するための写真撮影日を決めています。写真の記録を残すことで、翌年度以降の部員さんの大きな参考資料となっています。

活動団体	月島幼稚園 PTA 芝生部
芝生化年度	平成22年度
芝生化面積	330㎡



芝刈り日ごとに縦横の刈り込み方向を変えて、刈りムラをなくす工夫をしています。



ゴミ袋をポリパケツにセットして、刈草を収集しやすくする工夫をしています。



芝刈り時に園児が入ってこないように、活動前に防護柵を設置しています。



芝刈りの前に、石や小枝を拾いながら、雑草抜きを実施しています。



何か見つけると写真で記録。引き継ぎの資料になります。



月島幼稚園 PTA 芝生部の部員さんと園長先生。芝生部は、真っ先に希望が埋まる部員制度とのことです。

活動団体	日野芝る一たー
芝生化年度	平成22年度
芝生化面積	1,593㎡



『芝生 de Go』の風景。地域、保護者、学校の皆さんの協力で実施されています。



子供たちの栽培委員会と日野芝る一たーの補植活動



『芝生 de 年賀状』で作られたハガキ



『芝生 de Go』終了後のスタッフの皆さんの補植活動

# 2

## 品川区立 第一日野小学校

多彩なイベント活動による組織の結束

### 1 維持管理体制

- 地域や保護者の方々の有志の中から役員を選任し、『日野芝る一たー』を形成しています。
- 校長先生や副校長先生、芝生担当の先生、用務主事、併設の幼稚園教職員・保護者も活動へ積極的に参加しています。

『芝生 de 映画』、芝生の刈草をすき込んだハガキを作る『芝生 de 年賀状』など、多彩なイベントを展開しています。

- 維持管理活動やイベントの報告などをまとめた季刊誌『ひのしば』を発行し、広報しています。

### 2 活動内容

- 維持管理活動は、主に土曜日の午前中に実施しています。
- PTA、親父の会との共同で開催している芝生の上をミニ電車で走る『芝生 de Go』、芝生の上で映画を見る

ています。

#### ● SNSやメールリストを通じて、臨機応変に維持管理！

- 芝生の状況は、日々刻々と変化します。学校に行ったメンバーが芝生の状態を確認して、その結果をSNSやメールリストで情報共有しています。緊急に手を入れる必要が生じた場合には、情報共有の中でスケジュール調整が行われ、維持管理活動を臨機応変に展開しています。

#### ● 日野芝る一たーの活動が子供たちへ波及！

- 栽培委員会の子供たちが、日野芝る一たーのメンバーから習った砂入れやエアレーションなどを、特に初夏から夏にかけて行っています。始業前の短い時間ですが、毎日行うので、効果がよく現れています。
- 日野芝る一たーのメンバーのサポートのもと、冬休み期間の養生シートの敷設や撤去を、教職員と子供たちが実施しています。

### 3 活動の特徴

#### ● 多彩なイベント活動の展開

- 他校では例がない『芝生 de Go』を、親父の会や教職員の方々と共に開催。子供たちを楽しませるだけでなく、組織の結束や連携も高めています。
- イベントを通じて、子供たちの芝生への関心を高める工夫を随所で行っ

# 3 大田区立 多摩川小学校 『グリーン大作戦!』実施中

## 1 維持管理体制

- 毎年、PTA から芝生係を選任し、PTA 会長が組織のリーダーとなっています。
- 校長先生、副校長先生をはじめとして、先生方や用務主事の方々も維持管理活動に参加しています。

- 活動時期は、4月中旬から9月、冬芝育成養生明けの11月となっています。
- 活動時間帯は、土曜日の10時から12時まで（土曜授業等がある場合は別途）となっています。
- 新しく入学してきた1年生や参加希望者を対象に、毎年4月に芝刈り講習会を開催しています。

## 2 活動内容

- 芝刈りの当番が年間で決められており、各クラス、施設利用団体、ボランティアに割り振られています。各クラスでの活動は、年間1回となっています。

## 3 活動の特徴

- **ポット苗補植『グリーン大作戦!』**
- 毎年6月下旬の学校公開日を利用して、ポット苗補植活動である『グリーン大作戦!』を実施しています。

この『グリーン大作戦!』の日は、年間計画で定めています。

- 学校公開の授業中に、パパ隊を始めとする保護者や学校職員が植穴を掘って、子供たちがポット苗を植えやすいように準備します。
- 子供たちの植付けが始まる前に、芝生の専門家が保護者や学校職員にポット苗の植付け方法をアドバイスします。そのアドバイスされた方々が、子供たちの植付けをフォローする体制を作っています。
- 学校公開授業の終了後に、副校長先生の主導の下、有志の子供たちや保護者、学校職員によって、ポット苗を1時間程度で植え付けます。
- 植付けを終えた後に、保護者や学校職員により目砂を散布しています。
- **雑草対策**
- 多摩川小学校の芝生校庭には、雑草が全くとっていいほど見当たりません。雑草が小さいうちに、用務主事さんがこまめに抜いているからです。



多摩川小学校の休み時間の様子

芝生化年度	平成 25 年度
芝生化面積	2,200㎡



芝生の専門家がパパ隊にポット苗の植え方をアドバイス。パパ隊が子供たちの先生になります。



副校長先生のお話。植付け前に、子供たちの気持ちを盛り上げています!



ポット苗をみんなで植付け。参加人数が多いので、活動があっという間に進んでいきます。

## 1 維持管理体制

- 杉並和泉学園は、平成 27 年 4 月に開校した、杉並区で最初の施設一体型小中一貫教育校です。
- 地域・保護者による芝生維持管理活動は、小学部 PTA のエコ委員、中学部 PTA の学級委員が活動の中心を担い、地域芝生サポーターの方々によってフォローされています。
- 小学部の児童（学年単位）と中学部の生徒が、芝刈りを実施する体制もあります。

## 2 活動内容

- 活動時期は、4月から11月末までとなっています。
- 活動時間帯は、地域・保護者による活動が毎週土曜日の8時から8時45分まで、児童・生徒による活動が毎週火曜日の2時間目となっています。
- 保護者には学年ごとに年2～3回の当番が割り当てられています。
- 毎年4月に、芝生サポーターの方々が講師となり、芝生の維持管理に関する研修を実施しており、多くの方々で芝刈り体制のポイントを習得しています。

## 3 活動の特徴

- **誰にでもわかる活動マニュアル**
- 活動マニュアルには、活動の準備内容、開始時と終了時の挨拶のシナリオ、芝刈りのルール、時間設定などを記載しており、毎年変わる委員でもリーダーとなれるようになっています。
- 活動マニュアルは、統合前の旧和泉小学校における維持管理ノウハウを基に作り直しました。
- **刈り残しを起こさない芝刈り隊列**
- 芝刈り機のバケット中央に目印がつけてあり、刈幅を重ねる目安にできるよう工夫しています。
- **徹底した安全管理**
- 手袋の着用はもとより、芝刈り機の清掃時にホウキを使って刃に触れないようにする、収納時には回転刃を必ずロックするなどの安全対策をしっかりと実施しています。

# 4 杉並区立 杉並和泉学園 伝統の継承と一般化・様々な工夫をこらす



中学部の生徒による芝刈り。先生方がガイドロープを設置してサポートしています。



小学部の児童による芝刈り。先生方が子供たちの動きをしっかりとリードしています。



土曜日の維持管理活動のスタッフの皆さん



芝生サポーターの皆さん



土曜日のボランティア活動による芝刈り

活動団体	学校支援本部・芝生サポーター
芝生化年度	平成 27 年度
芝生化面積	2,787㎡



芝刈り機の刈幅の半分を重ねるために、バケットの中央に目印がついています。



学校の自慢の一つであるピオトープで『校庭プレイパーク』による観察会を実施しています。

活動団体	芝生見守り隊
芝生化年度	平成21年度
芝生化面積	2,331㎡

# 5

## 板橋区立 蓮根第二小学校

活動活性化の工夫と学校内組織の連携

### 1 維持管理体制

- 『芝生見守り隊』は、芝生の親方・匠に認証された方々などを中心に、芝生の維持管理活動の運営を担っています。事務局には、校長先生、副校長先生も参加し、授業の中で、児童がポット苗による補植作業を行うなど、教育活動の一環としても取り組んでいます。
- 『芝生見守り隊』は、土曜日の校庭利用イベントの企画運営を行う『学校開放協力会』、広報などを担当している『学校支援地域本部』とも緊密に連携しています。

### 2 活動内容

- 維持管理活動の時期は、年間を通して行われており、4月から9月までは毎週土曜日、10月から3月までは、芝生の状態によって活動頻度を変えています。
- 子供たちや保護者が中心のボランティア活動では、芝刈りと除草が実施されています。肥料散布など専門的な活動は、芝生の親方・匠などのエキスパートが担当しています。
- 芝生の親方・匠、地域コーディネーターの方が、月1回実施される芝生専門家による点検に立ち会い、アドバイスを受けて、適切な維持管理活動を計画するとともに、スキルアップを図っています。

### 3 活動の特徴

- **活動参加者を集める工夫と組織の連携**
  - 維持管理活動への子供たちの関心を高めるため、ピオトープでの観察会や芝生の上でのゲーム(『校庭プレイパーク』)を維持管理活動の前後に行っています。
  - 維持管理活動や校庭プレイパークの報告・予定を地域コーディネーターの方が分かりやすく丁寧にまとめた『学校支援地域本部だより』を毎月発行しています。『学校支援地域本部だより』は、在校児童の全家庭に配布されています。
- **維持管理活動の内容をしっかりと記録!**
  - 芝生の維持管理機材倉庫に、維持管理活動の記録シートを備え付け、リーダーの方々が見られるようになっています。記録シートは、参加人数や活動内容、刈草のゴミ袋数、故障している機材などが記載できるようになっています。



芝生の親方や匠などのエキスパートがエンジン式芝刈り機を使用



子供たちや保護者の方々は、手押し式芝刈り機で芝刈りします。



維持管理活動の後の『校庭プレイパーク』。子供たちが楽しんでいます。



芝生の維持管理活動の後の皆さん

# 6

## 三鷹市立 東台小学校

『重い荷物はみんなで持とう!』が合言葉

### 1 維持管理体制

- 東台小学校では、おやじの会が事務局となり、PTAや校庭利用団体からなる『東台小学校芝生会議』を形成しています。
- 維持管理活動の主な部分は、放課後に3年生以上の子供たちが教職員やコーディネーターと一緒に維持管理を行う体制をとっています。
- 維持管理活動の当番を各クラスに年間で1、2回程度割り当てています。保護者も協力しています。

### 2 活動内容

- 三鷹市教育委員会から維持管理及び芝生の育成指導を委託されているコーディネーターが、芝生の状態を考慮して、放課後の限られた時間で、子供たちが安全にできる活動を考え実施しています。
- 活動内容は、芝刈り、雑草取り、刈草の片付け競争、『芝生のたね』による補植、芝生の保護対策である『芝生のバンソウコウ』の敷設、芝生倉庫の掃除など、多岐にわたっています。



エアレーションにより生じた『芝生のたね』を拾い集めます。

### 3 活動の特徴

- **『重い荷物は、みんなで持とう!』方式の維持管理活動**
  - 子供たち、おやじの会、PTA、校庭利用団体、教職員など幅広い層から「芝生のために1年間に1回1時間だけください」をキャッチフレーズに、維持管理活動の負担を分散化しています。
- **夏芝の補植方式『芝生のたね』**
  - エアレーションにより生じる芝生の根が入った塊を使い、補植を行っています。
  - コーディネーターが事前にエアレーションや補植地の前処理を行い、子供たちと教職員がエアレーションにより生じた『芝生のたね』を拾い集め、補植地にばらまき、踏み固めます。
- **芝生保護対策『芝生のバンソウコウ』**
  - コーディネーター発案の農業用の防虫ネットを用いた芝生保護対策である『芝生のバンソウコウ』を、『芝生のたね』による補植時や、芝生が擦り切れやすい冬に敷設しています。
- **内藤校長先生のお話**
  - 「子供たちが維持管理活動に参加することで、芝生への愛着や理解が深まり、子供たちの遊び方にも芝生への愛情が感じられるようになった。」

活動団体	東台小学校芝生会議
芝生化年度	平成22年度
芝生化面積	1,150㎡



集めた『芝生のたね』を補植地にばらまく。このあと、子供たちが列になって踏み固めます。



『芝生のたね』をまいた場所に『芝生のバンソウコウ』を敷設します。



芝生の維持管理活動に参加した子供たちと先生方

# 7

## 府中市立 府中第一小学校

1万個以上のポット苗補植を実現

### 1 維持管理体制

- 芝生維持管理組織である『グリーンキーパー連絡協議会』は、学校、校庭利用団体、芝生ボランティア(保護者や地域の方)、芝生維持管理受託者で構成されています。
- 学校側からは、校長先生、副校長先生のほか、芝生担当の先生、用務主事、事務職員などの6名をおいています。

### 2 活動内容

- 年間を通して(養生シートの開閉など)維持管理活動を実施しています。

- 毎週、木曜日に芝生ボランティアの方々が、芝刈り、肥料散布、部分的な目砂、石拾い、除草、種まきなどを行っています。『環境委員会』に所属する子供たちも一緒に活動しています。
- 土日には、校庭利用団体の方々が主に芝刈りを実施しています。
- 毎年5月にポット苗を作り、1か月育てた苗を6月に学校全体でポット苗補植を行っています。
- 冬場は、学校の先生方により、芝生の養生シートの開け閉めが行われています。
- 月1回の頻度で『グリーンキーパー連絡協議会』の会議を行っています。

### 3 活動の特徴

- **1万個以上のポット苗補植**
  - 保護者、芝生ボランティア、教職員が協力し、校庭利用団体に所属する子供たちが毎年5月に1万個以上のポット苗を作っています。
  - 6月のポット苗の植付けでは、6年生と1年生、5年生と2年生、4年生と3年生というように、高学年が低学年をフォローする形で実施しています。
  - 1時間目、3時間目、5時間目に、各学年の保護者や芝生ボランティアが植穴を掘り、2時間目、4時間目、6時間目に子供たちがポット苗を植え付けていきます。こういった工夫により、1日で1万個以上のポット苗補付けを実現化しています。
- **月1回の会議の開催**
  - 『グリーンキーパー連絡協議会』の会議では、芝生の維持管理受託者が芝生の状態を説明し、それに応じた対応策が実施される仕組みが構築されています。



維持管理受託者さんの植穴掘りの道具。迅速な活動の秘訣です。 保護者や芝生ボランティアによる植穴掘りの様子 保護者や芝生ボランティアがポット苗を植付け部に運んでいる様子 子供たちによるポット苗植付けの様子



府中第一小学校の芝生校庭

活動団体	グリーンキーパー連絡協議会
芝生化年度	平成23年度
芝生化面積	3,788㎡

### 1 維持管理体制

- 学校に芝生担当教諭を配置し、PTAや校庭利用団体が緩やかに連携する体制を構築しています。

### 2 活動内容

- 主に4月から10月の間に維持管理活動を実施しています。
- 芝刈りや除草は、子供たち、先生方、PTA、校庭利用団体が協力して実施しています。
- 肥料散布や目砂については、PTAや先生方が実施しています。
- 9月にPTA主催で地域の自治会などが協力し、『芝生フェスティバル』を実施しています。

施しています。

### 3 活動の特徴

- **様々な主体により週3回の芝刈りを実施**
  - 夏芝の生長が本格化する6月から、芝生校庭を1/4に分割して、子供たち、先生方、校庭利用団体がそれぞれ15~20分程度の時間で芝刈りを実施していき、トータルで週3回の芝刈りを実施しています。
  - 特に子供たちは、5・6年生の児童が掃除の時間に芝刈りを実施しています。
  - 芝刈りをこまめに実施することにより、きめ細かい芝生に仕上がりが、擦

り切れに強くなっています。また、各回の刈草排出量も少なくなり、短い時間での芝刈りが可能となっています。

- **運動会時の芝生走路**
  - 武蔵野小学校の伝統として、9月末の運動会時に、走路部分の芝生を低く刈り、芝生のラインを作っています(芝生の調子が悪い年には、できないこともあります)。
- **PTA主催の『芝生フェスティバル』**
  - PTAが主催する『芝生フェスティバル』では、地域の憩いの場として、PTAによるヨーヨーの出店、周辺自治会連合による神輿体験などのほか、避難所運営訓練を兼ねて、防災訓練も実施されています。

芝生化年度	平成22年度
芝生化面積	3,766㎡

# 8

## 昭島市立 武蔵野小学校

掃除の時間に子供たちが芝刈り



掃除の時間の子供たちの芝刈りの様子



武蔵野小学校の芝生校庭



運動会時の芝生走路。ライン部分の芝生を刈り残し、走路を低く刈ります。



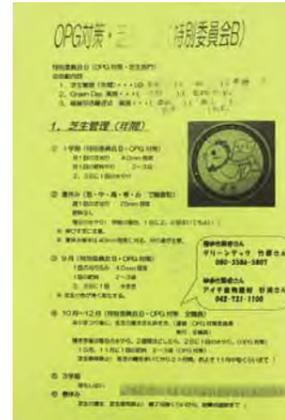
芝生フェスティバルの様子

南(道路)	
D	C
金曜日(13:00~13:15) 5年生児童・担任	木曜日(13:00~13:15) 6年生児童・担任
火曜日(15:00~15:20) 教諭4名	月曜日(15:00~15:20) 教諭4名
日曜日 校庭利用団体A	日曜日 校庭利用団体A
火曜日(13:00~13:15) 5年生児童・担任	月曜日(13:00~13:15) 6年生児童・担任
金曜日(15:00~15:20) 教諭4名	木曜日(15:00~15:20) 教諭4名※
土曜日 校庭利用団体B	土曜日 校庭利用団体B
B	A
北(校舎) ※クラブ・委員会のない日	

芝刈り分担表。曜日で芝刈りする担当を振り分けています。



本町田小学校の芝生校庭。走路を抜いた形の芝生となっています。



芝生維持管理活動分担表

活動団体	OPG 委員会
芝生化年度	平成 25 年度
芝生化面積	2,329㎡

# 9 町田市立 本町田小学校

学校主体の維持管理活動

## 1 維持管理体制

- 学校で組織する OPG 委員会（O：Olympic, P：Paralympic, G：Green）の芝生部門の先生方が、芝生の維持管理活動の中心を担う体制を構築しています。

## 2 活動内容

- 芝生の維持管理活動は、主に 4 月から 12 月まで行っています。
- 芝刈りは、全ての先生方が輪番で実施しています。
- OPG 委員会の芝生部門の先生方が、

肥料散布を月 1 回実施しています。

- 冬芝の種まきは、OPG 委員会の先生方が中心となって全職員で行います。委託業者が目砂散布を行っています。

## 3 活動の特徴

- OPG 委員会を中心とした学校主体の維持管理活動**
- 芝刈りについては、毎年講習会を開催し、全ての先生方が乗用式芝刈り機を使えるようになってきました。校長先生も芝刈りに参加しています。
- 職員室の前に、芝生の維持管理活動の年間計画のパネルを設置し、毎日

見られるようになってきました。

- 周辺の芝生化校に納入されているエンジン式エアレーターを借りてきて、先生方がエアレーションも実施しています。

- 簡潔な芝生の維持管理活動分担表**
- どの先生方でも理解できるように、年間の維持管理活動の概要と担当を示した分担表を A4 で 1 枚にまとめ、全ての先生方で共有しています。
- 『Green Day』の実施**
- 全校児童が始業前に筋トレや裸足で遊ぶ『Green Day』を 2 か月間実施しています。
- 渡辺校長先生のお話**
- 『芝生があることで、子供たちが落ち着くように感じている。芝生が学校にあることが教育上のメリットとなっている。』



OPG 委員会芝生部門の菅原先生による芝刈りの様子



職員室前に掲示してある芝生の維持管理活動の年間計画パネル



エンジン式エアレーターの使い方を教える渡辺校長先生と先生方

# 10 日野市立 東光寺小学校

長年の経験を踏まえた維持管理活動

## 1 維持管理体制

- 各クラスから 1 名の芝管理委員を選任する PTA 組織が芝生の維持管理活動と東光寺小まつりを担当する体制となっています。
- 維持管理活動は、各学年保護者の輪番制となっています。当番は各学年で年 2 回程度まわってくるようになっています。
- 学校を利用している団体も維持管理活動に参加しています。
- 長年、芝生の維持管理活動に携わっている地域の方々が、芝管理委員をサポートしています。

## 2 活動内容

- 芝生の年間計画と各学年の当番表は、副校長先生と PTA の担当者が前年度の末に計画し、周知します。
- 活動期間は 4 月から 11 月までで、月 2 回の頻度で土曜日の午前中に維持管理活動を実施しています。芝刈り、肥料散布のほか、冬芝の種まきと目砂散布も、ボランティアで実施しています。
- 冬芝の種まきの際には、種を散布する量の調整などについて、東京都の『校庭芝生化に関する技術支援業務』から専門家の派遣を受け、実施しています。

## 3 活動の特徴

- 冬芝の種まき時の工夫**
- 芝刈りとエアレーションは、乗用式芝刈り機を用いて、芝生の管理に精通している地域の方や副校長先生が行います。
- エアレーションが終わった後に、芝管理委員や学校支援コーディネーターの方々が、専門家のアドバイスを受けながら、2 台の肥料散布機で種を散布していきます。
- 種まきが終わると、保護者を中心とするボランティア 80 名程度が集まってきます。砂を一輪車で運んで、芝生の所々に山をつくり、竹ぼうき、コートブラシ、ミノなどを使って、砂を伸ばしていきます。芝生地全面で 6m<sup>3</sup> もの砂を 1 時間程度で散布します。
- 活動内容に応じて、人を段階的に集めていく工夫がなされており、3 時間程度で冬芝の種まきの全工程が完了します。



東光寺小学校の芝生校庭。トラック内と周辺部が芝生化されています。

活動団体	芝管理委員会
芝生化年度	平成 20 年度
芝生化面積	2,142㎡



エアレーターを乗用式芝刈り機でけん引してエアレーションを実施



都から派遣された専門家が冬芝の種まきのアドバイスをしています。



芝生の管理に精通している方が芝管理委員の方々にサポートしています。



保護者を中心とする大勢のボランティアが砂を伸ばしていきます。

# 11

## 狛江市立 狛江第五小学校

『できる人ができる時に』方式の活動

### 1 維持管理体制

- 『狛江五小グリーンプロジェクト』は、地域・学校・保護者が連携する形で活動しています。
- 月に一度、『芝生会議』を校長室で開催。情報や課題を共有し、みんなで芝生を見守っています。
- 事務局を学校におき、事務局長である副校長の下、現役保護者から選任された『芝生委員』が実務にあたります。
- 4月から10月の週1回の芝刈りは、1年に一度は各クラスが担当。その他、地域のボランティア、サッカー・野球などの校庭利用団体が年間スケジュールに従って維持管理活動に当たっています。

### 2 活動内容

- 維持管理活動は、4月下旬から10月までの土曜日の朝に実施しています。
- 維持管理活動やイベントを月ごとに『しばふ通信』にまとめ、広報しています。
- イベント活動として、夏まつりでのアトラクション運営、お盆時期のサマードリームデー、芝生の上での琴演奏とお抹茶の会などを実施しています。

### 3 活動の特徴

- **維持管理活動に関する手順や伝統をしっかりと引き継ぎ**
- 維持管理活動の手順、役割分担などをマニュアルやポスターにより明確

にし、毎年変わる芝生委員の誰もがリーダーになれるようになってい

- 貸出軍手の用意と全員着用、活動の前後における器具の数の確認など、安全管理をしっかりと実施しています。
- 『できる人ができる時に無理をしないで』をモットーに活動しています。地域の方々、校庭利用団体、役員経験者が、様々な形で活動をサポートしています。
- 『**クラス作業**』で、**安定的に楽しく維持管理!**
- 年間の維持管理活動日の大半が、クラスごとに維持管理活動を行う『**クラス作業**』となっています。子供たちだけでなく、担任の先生、保護者も参加しています。負担を分散させると同時に、芝生への理解を広く波及させています。
- 『**クラス作業**』後には、各クラスの親睦会も兼ねて、スプリンクラー遊びなどのレクリエーションを実施しています。
- **狛江市教育委員会によるサポート**
- 委託管理の他に、芝刈り機のメンテナンス講習会を実施し、サポートしています。



人の確保が難しいお盆に実施されるサマードリームデー。かき氷が目玉!

活動団体	狛江五小グリーンプロジェクト
芝生化年度	平成20年度
芝生化面積	1,032㎡



マスコットのしば五郎



毎月1回、芝生会議を実施しています。



芝刈りの様子。刈り残しがないように連なって刈っていきます。



維持管理活動の説明ボードで手順を説明



狛江五小グリーンプロジェクトの皆さん

# 12

## 多摩市立 南鶴牧小学校

大規模な芝生校庭を的確に維持管理

### 1 維持管理体制

- 学校、地域、校庭利用団体、おやじの会、放課後教室の方々からなる『Gネット委員会』により維持管理活動を展開しています。
- 芝刈りについては、クラスごとに当番が割り当てられ、校庭利用団体と一緒に活動します。
- 維持管理活動のリーダーは、校庭利用団体2団体、おやじの会の計3団体で順番に担当しています。

### 2 活動内容

- 芝刈りなど人数の必要な維持管理活動は、4月から11月までの間、毎週土曜日の午前に実施しています。

### 3 活動の特徴

- **徹底した安全管理**
- 貸出用軍手を豊富に用意し、芝刈り活動時の着用を徹底しています。
- 芝刈り活動前に、除草を兼ねて小石



芝刈りの様子。刈り残しが生じないように、芝刈り機の刈幅を重ねています。

活動団体	Gネット委員会
芝生化年度	平成20年度
芝生化面積	5,016㎡

や小枝拾いを実施しています。  
● メンテナンスを担当するメンバーが、芝刈り機などを随時チェックして対応しています。

- **維持管理活動における役割分担**
- 分かりやすい図解の説明用のパネルなどを準備し、リーダーとなるなどの団体でも、維持管理活動手順をしっかりと説明できるようになっています。
- 芝刈り以外にも軍手係、集草係などの役割分担を明確にして効率化し、5,000㎡以上の芝生でも1時間で芝刈りが終了するような維持管理活動を展開しています。
- **紙媒体、ウェブサイトによる広報活動**
- 維持管理活動の報告や予定を周知する紙媒体の『芝生新聞』、芝生の状態や活動をビジュアルに伝える『南鶴牧小学校芝生管理団体ブログ』など、広報活動を積極的にを行っています。
- **芝生委員会会議の定期的な実施**
- 毎月第一又は第二土曜日の維持管理活動後に会議を行い、情報交換を行っています。



野球の校庭利用団体がリーダーとなって説明している様子



刈草の集草の様子



ホールカッターによる補植。早い段階で補植しています。



校長先生、副校長先生とGネット委員会の皆さん



稲城第二中学校の芝生校庭。写真左奥にダスト舗装の校庭もあります。



肥料散布機に冬芝の種を入れています。現PTA会長、副校長先生も手伝っています。

芝生化年度 平成 24 年度  
芝生化面積 2,580㎡

# 13 稲城市立 稲城第二中学校

## 少数精鋭の維持管理活動とその工夫

### 1 維持管理体制

- 主に榎本さん（元PTA会長）と山岡技能長の2名で維持管理活動を実施しています。

### 2 活動内容

- 主な活動期間は、4月から12月までとなっています。
- 主な活動内容は、芝刈り、肥料散布、散水管理（スプリンクラー）となっています。
- 榎本さんと山岡技能長のほか数名で、冬芝の種まきも行っています。

### 3 活動の特徴

- **少数精鋭の維持管理活動における工夫**
  - 榎本さんと山岡技能長の経験に基づき、維持管理活動の効率化を図っています。併せて、芝生資材納品業者、東京都の技術支援によるアドバイスをうまく活用しています。
  - 芝生が旺盛に生長する時期は、平日に山岡技能長、休日に榎本さんといったように、芝刈りの頻度を週2回に上げることによって、刈草処理の時間を短くするように工夫しています。同時に、頻りに芝刈りすることで、芝生の密度が向上し、擦り切れに強くなっています。
  - 肥料散布は、緩効性（ゆっくりと効くこ

と）の芝生専用肥料を用いて、肥料散布の回数を減らしています。また、芝生が旺盛に生長している場合、肥料散布を回避することもあります。

#### ● 冬芝の種まき時の工夫

- 冬芝の種まき時に手間のかかる項目として、エアレーションなどの更新作業、目砂散布などが挙げられますが、これらを省略しています。
- その代わりに、種まきの時期を9月下旬頃とすることで、発芽率を高めています。また、種が接地するように、芝刈りと擦り込みをしっかりと実施しています。
- 冬芝の種まきは、縦方向、横方向の交互に種まきすることで、種まきのムラをなくしています。
- これらの工夫により、数名により3時間程度で全作業が完了します。発芽状況も毎年良好です。

#### ● 部活動における工夫

- 稲城第二中学校には、ダスト舗装の校庭やテニスコートが多く残されています。踏圧の高い球技などの部活動は、ダスト舗装部分を中心に行っています。



縦方向と横方向に種まきを行い、散布ムラをなくしています。



擦り込みを行っている山岡技能長



冬芝の種まきの最後に肥料散布を行う榎本さん



左から安達校長先生、榎本さん、山岡技能長、跡邊副校長先生

# 14

## 西東京市立 谷戸小学校

### 擦り切れの克服から生まれたマニュアル

### 1 維持管理体制

- 学校に芝生担当教諭を配置して、芝生の維持管理活動や利用に関する計画を決めています。
- 芝生の状態をよく把握している用務主事の方と芝生担当教諭とが密に情報交換を行っています。
- 芝生への理解を深めることも目的として、校庭利用団体や保護者による芝刈りを行う体制を構築しています。

### 2 活動内容

- 活動時期は主に4月から11月にかけてですが、冬場の目砂散布なども含めると、1年を通して活動を行っています。

### 3 活動の特徴

- 平日は用務主事の方が中心となって、芝刈り、肥料散布、散水管理、目砂散布などを行っています。
- 毎年、4年生の子供たちが授業でポット苗づくりと植付けを行っています。
- 夏休み期間から9月にかけて、校庭利用団体や保護者による芝刈りを実施しています。また、小中一貫事業として、近隣の中学校の生徒が芝刈りをする取組もあります。

の運動会』を目指し、東京都の技術支援なども利用しながら、平成26年頃までに克服していきました。

- その経験を踏まえ、『谷戸小芝生マニュアル』を制定し、維持管理ノウハウを共有化しています。

- 『谷戸小芝生マニュアル』には、維持管理活動だけでなく、各活動の学校内手続きや、冬芝育成中の養生期間における遊び場確保のための段取りまで掲載し、実践的な内容となっています。

#### ● 子供たちのポット苗補植における工夫

- ポット苗づくりは4月下旬の学校公開日に、4年生の子供たちと保護者が一緒になって作ります。
- 植付けは、暑さが過酷ではない6月中旬頃に実施しています。梅雨が利用できることと、ほふく茎が伸びる期間が長いことから、良好な結果を生んでいます。植付けの数も減らせています。

#### ● 利用が集中する場所の緩和対策

- 谷戸小学校の芝生校庭は、体育館と校舎との間を通して子供たちが校庭に出入りするため、出入り口部分の芝生が傷みやすい傾向があります。このため、出入り口部分にロープや植栽工事ネットを張って、子供たちの動線を誘導し、芝生の傷みの緩和を図っています。

#### ● 芝生担当教諭のお話

- 「芝生が回復したことで、子供たちの遊び方、地域の方々の芝生に対する見方が変わった。」



谷戸小学校の冬芝養生明けの状態

芝生化年度 平成 23 年度  
芝生化面積 2,951㎡



平成 25 年夏の状態



平成 26 年夏の状態。左の写真と同じ場所です。



子供たちと保護者が一緒にポット苗を作っています。



用務主事の方と芝生担当教諭の情報交換の様子

# 15

## 八丈町立 三根小学校 島自慢の芝生校庭

### 1 維持管理体制

- 学校教職員と保護者、校庭利用団体、地域の方々からなる維持管理団体『グリーンキーパーズ』が芝生の維持管理活動に当たっています。

### 2 活動内容

- 主な活動時期は4月から9月となっています。2月にスズメノカタビラ除草日を設けています。
- グリーンキーパーズの活動は、活動時期のうち、土曜日の月1～2回が活動日となっています。
- 肥料散布、散水、雑草抜きを活動期

間のほぼ全てで実施しています。生長の穏やかなノシバをメインの芝生としているため、芝刈りの開始は6月頃から9月頃までとなっています。

### 3 活動の特徴

- 涼しいうちに活動**
  - 島の伝統で、朝早くから活動することが特徴です。朝7時から活動を開始し、8時には終わってしまいます。
- 過年度のポット苗補植**
  - 過去にやや大きめの芝生の擦り切れが発生した際に、東京都の技術支援を利用して、ポット苗補植を行いました。6月にポット苗作りを行い、

7月の夏休み前に4,000ポットを植え付けました。

- 三根小学校の運動会は、例年11月上旬ですが、芝生が順調に回復し、緑の上での運動会を実施することができました。
  - ノシバの中に、パミュダグラスを導入していますが、現在では、よく使うところはパミュダグラス、あまり使っていないところはノシバが生育しています。2種の芝生が混在しても、維持管理上の課題は、ほとんど生じていません。
- 広報誌『三根グリーンニュース』
- グリーンキーパーズの活動予定を広報しています。

活動団体	グリーンキーパーズ
芝生化年度	平成21年度
芝生化面積	5,900㎡



三根小学校の芝生校庭



平成25年7月のポット苗補植。植穴掘りはエンジンオーガーで効率化しました。



平成25年7月のポット苗補植。大勢の御協力により、約1時間で植え付けました。



平成25年6月のポット苗づくり。雨でも大勢の人が参加しました。



除草活動の様子



平成29年8月の維持管理活動に参加された先生方と地域の方